

東部日本語ボランティアネットワーク 第35回定例会議事録

2024年12月7日(土) 三島本町タワー14:00~16:00

出席者(5名):香川、石井、久木野、斉藤、相田

事前/事後資料提出者(5名):西村、古橋、望月、山口、田中

○相田の小話

SNSなどとオールドメディアの関係と今後の見通しについて。外国人や移民に関する情報との関連など。

○情報共有

山口(にほん語かいわ会) 事前メール

学習者の結婚式の招待を頂きましたので、半月ほどインドへ参ります。

大仁は教室日に20人超えを記録更新中で会場にお願いして椅子をふやしてもらっているところです。

11月24日県社協の一部助成と昨年度の賞金でスピーチコンテストを開催します。資料添付します。お時間許される方はご視聴頂けるとありがたいです。

学習者は今までのベトナム、中国に加えてインド人、ネパール人が増えて定着しています。

同時に技能実習生、特定技能の方は勤務多忙で来れない学習者も増加中です。疲れています。

学習日、芋会や季節行事は順調です。

また、新規活動として、学習者の国のお料理で月一回第二火曜日ランチセット提供を7月から行っています。なかなか就職に結びつかない方のサポートで、人との繋がりになっています。毎回25~40のご参加があります。

活動資金としては来年度もマックスバリューイエローシート申請済みや県社協へ再申請して参ります。コンテストなどの賞金にも応募して参ります。朗報あれば教えてください。

望月(FAIR) 事前メール

★FAIR日本語支援委員会としては

①小中学校の児童生徒への日本語支援 児童生徒13人(6小学校、1中学校)支援委員は7名
委員は退職教員や日本語教師経験者、あるいはACCのボランティア養成講座修了生
週1,2回 国語(社会もあり)の時間に取り出し、あるいは放課後、個別指導をする
内容は基礎の日本語 授業をある程度理解できるまでに3,4年をめどにお付き合いする

②大人を対象に基礎日本語講座 日曜日10時から11時半(1時間半)

会話、読み書き、N検定を目指す等、個々の要望に沿えるように工夫

5~7月10回 9~11月10回 1~3月10回 計30回

フィリピン、カナダ、イギリス、ベトナム ALTや研修生等

★キッズゲルニカ実行委員会として 市内小・中学校や団体で2024の新作3作品制作

①市役所やイオンモールに展示

②11・3～11・10日8日間、白糸の滝芝生広場にて展示会

新作3作と広島・蒲原幼稚園、ウクライナや、ネパール、台湾、アメリカ等

国内外の作品計14点を展示

古橋 (SIR) 事前メール

高校生の日本語支援→日常会話ができるようになると本人に困り感が薄れ日本語教室へ来なくなってしまう。
公立高校の先生に関心をもってもらうのは本当に難しい（完全にお任せ状態）。

ブラジル人学校生徒→約半分が日本生まれ育ち、でも日本の学校に通ったことのない生徒が多い。ブラジル学校へ通わせる理由は親が子どもにポルトガル語も日本語もできるようになってほしいと願っていたり、日本の学校だといじめられる、と願っていたり、いろいろ。日本で暮らしながら日本社会と全くと言っていいほど接点をもたない生活なので、日本語力は低いし、日本語を勉強しなきゃという意欲もわからない。でも卒業しても帰るわけでもなく、「夢を叶えるにはまずはお金を稼ぐ」と言って当たり前のようにブラジル人の経営する派遣会社で働いたり、アルバイトをかけもちしたりする。

中には日本語力は今一步でも能力は高く、真面目でコツコツとがんばれるタイプの生徒もいるので、工場に連れていかれるのはあまりにもったいない、と思うけれど、どうもできず、ジレンマを抱える日々です。

日本語ボランティアセミナー2025→5年ぶりに対面でボラセミをやることになりました。

2/11（火・祝）13：00～16：15 静岡市の「あざれあ」です。

遠くて申し訳ありませんが、年に1度ですので、東部ネットのみなさんにも来ていただけると嬉しいです。私の担当する分科会◆Bはまさに東部ネットのようなイメージ、集まったみなさんで近況報告をしつつあーでもない、こーでもない課題を話し合ったり、場合によっては愚痴を言いつつもひとつでも良いヒントを得る会にしたいと思っています。

静岡でお待ちしております。ぜひお越しください。

西村 (GGA 他) 事前メール

*Grandeur Global Academy の土曜日クラス

土曜日に、現在、6名の学習者が入れ替わり立ち替わり、勉強しています。

ほとんどが、中卒、高校を出ていない若い学習者です。

金曜日にもプライベートでパキスタン人姉妹が学んでいます。

平日のクラスに毎日入って学んでいる人もいます。

*ふじのくに中学校を見学しました。

昨晚、ふじのくに中学校に卒業生の「授業参観」に行ってきました。

見学したのは「日本の年中行事 年末年始」の文章読解。

生徒6名に先生も5～6人、寄り添いながら指導していらっしゃいました。

教頭先生から学校説明をしていただきましたが、

「自分から、自分らしく、社会（仲間）とかかわる」を目指した取り組みがとても素晴らしいと思います。夜間中学はますます重要性が増していくと思われまます。

*誠恵高校日本語クラスを見学しました。

月曜日に、誠恵高校の日本語クラスを見てきました。

この日の参加は4名、担当の先生と教頭先生もおいでになりました。

JLPTを受けた生徒が、自信たっぷりに笑顔で「大丈夫だと思う」と話してくれたこと、

その日の授業内で「もし願いが叶うなら、世界中から病気をなくしたい」と話していた生徒、

「入学したばかりの時は、人と話すのが怖かったけれど、もう大丈夫」と伝えてくれた生徒、

恥ずかしそうにしていた生徒が、「得意な科目は数学」と言うときに、キリッとした表情になったこと、

短い時間でしたが、生徒たちの純粋な心に感動しきりでした。

*長泉町日本語教室でコーディネーターをやっています。

今年度、スタートアッププログラムの3年目で、9回の教室開催予定の残り2回となりました。

フィリピン、ベトナム、インドネシア、スウェーデン、中国、アメリカなど、様々な国の学習者が参加。

前回、前々回は、知徳高校の高校生（先生）も参加してくれ、新たな繋がりが生まれそうです。

来年度からは町が独自で開催します。

23日には、町役場の職員と、東京にてプログラムの進捗報告をします。

*三島市「日本語学習支援者初級講座」というのを日本語学校としてお引き受けしました。

基礎的な講義のほかに、Grandeur Global Academyの他の教員や留学生参加の対話交流体験も実施。

これには順天堂大学の学生さんたちも一部参加。

最終回は、三島市内の日本語教室代表が教室紹介をしてくれました。

*静岡県 地域日本語教育コーディネーター

コーディネーター研修やネットワーク会議に参加し、

県内各地の地域日本語教育に関わっている皆様との繋がりと学びを深めています。

19日には「コースデザイン評価」をテーマにした研修が行われます。

田中（シルクロ） 事後メール

今定例会の最中かと思いますが、本日もパレットで教室をやっています

清水町教室では最近フィリピンの15、16歳の子が何人もいることもありふじのくに夜間中学の先生とも連携しながら生徒を入学させるべく活動を始めています。来年度2人入学予定です。

実習生(次は育成就労)制度についても思うところはあると思いますが、実習生自体の応募も少なくなっていることもあり、質も含めて状況は厳しくなるのではと思っています。

なかなか伺えず申し訳ありませんが、引き続き所属の一団体としてよろしくお願ひします

久木野（伊豆の国市国際交流協会 LINK 日本語話そう会）

現在毎週火曜日、夜7：30から9：00まで菫山時代劇場で日本語教室を開催。

現在、5～6名の外国人が参加している。インド、ネパール、中国、フィリピンなど。

仕事の関係もあって、出席人数は毎回変わる。

なお、開催時の部屋代は、市からの減免措置を受けており、無料である。

教える日本人講師が数名で、いつも募集の状況である。

なお、行事として、いちご狩り、田植え、稲刈り、芋ほりなど、これからは書初めなどを実施している。多くの外国人の参加がある。

斉藤（NICE にほんご教室/ひろば）

沼津日本語教室ですが、最近は学習者も増えてきて毎週20人は来ています。東南アジア系が多いです。ボランティアの人数が減ってしまい欠員が出る時もあるのが課題です。ボランティアで何年か1回に問題ある人が来てその対応には国際国際協会の会長にでもらうケースがあるので対処方を考える必要があります。

毎週日曜日に沼津第5地区センターと今沢地区センターの親子で学ぶ日本語教室は、今沢しか参加してないのですが、学習者が増えボランティアが足りない時もあります。さまざまな国籍の人が来て、学習者の希望に沿った授業ができるので効果的だと思います。

石井（のびっこクラブみしま）

1. 10月16日、「三島市社会福祉協議会表彰」受賞
2. ボランティア不足について：「三島市日本語学習支援者初級講座」修了者の入会など、多少の改善傾向あり。
3. 連携について：こども家庭課（県）や三島市社協、カサデアミーゴスなどを窓口に、食料や菓子の寄付あり。市内「こどもの居場所」との連携で、学習機会が増加。
4. イベント：季節のイベントの他、高校進学ガイダンス実施。三島市役所国際交流室主催イベントの周知に協力。
5. こども就学支援：高校受験のための学校説明会や個人相談への付き添い
6. その他：11月24日「外国人による日本語スピーチコンテスト」子ども3人入賞

香川（函南 あいうえおの会）

「あいうえおの会」 2024年7月～11月活動報告

日本語教室開催状況と結果；

7月21日；参加者16名

学習者；ベトナム人4名、中国人2名（尹、陳）、フィリピン人1名（エレナ）

学習支援ボランティア；8名 菫山話そう会のMさん応援参加

*会議室が満席になり、2部屋に分かれて、複数名の学習者を1人の支援者が対応。

8月11日；参加者11名

学習者；ベトナム人4名、 学習支援ボランティア；7名、

8月18日；参加者8名

学習者；ベトナム人3名、 中国人3名、 学習支援ボランティア；5名、

*防災についての話し合い

9月15日；参加者15名

学習者；ベトナム人6名、ブラジル人2名、 学習支援ボランティア；7名、

学習者2名を1人の支援者が対応。教室が満席になり、急遽隣の部屋を使用申請し2部屋に分かれて学習した。

10月6日；参加者14名

学習者；ベトナム人5名、ブラジル人2名、 中国人名2名、 学習支援ボランティア；5名

10月20日；参加者14名

学習者；ベトナム人3名、ブラジル人2名、 学習支援ボランティア；6名

*見学者；3名

11月17日；参加者15名

学習者；ベトナム人3名、 中国人5名、 学習支援ボランティア；7名

*学習者2名を1人の支援者が対応。*見学者；1名

その他の活動；

- 8月18日、南海トラフ地震臨時情報が出されこともあり、出席者と防災について話し合った。三島市浸水等避難マップで自宅の危険度を確認、非常持ち出し品、防災用品などを学習した。
- 9月29日「日本語学習支援者初級講座」10回が終了した。
最終回にホップさんとティエンさんがあいうえおの会を紹介するプレゼンを行い、支援ボランティアを募った。10月6日の見学者の来訪はこの結果と思われる。見学者3名の内1名の方は次回の参加を申し出た。
- 長伏町文化祭で「ベトナムの紹介」のビラを掲示したいと自治会から要請があり、模造紙一枚のビラを作成した。11日から13日に公民館の会場で掲示された。



- 4名の見学者（「日本語学習支援者初級講習」終了者など）が来訪、教室運営や学習者の実態などについて説明した。
- 11月8日から10日まで開催された「中郷プラザまつり」に提示部門で参加した。ボランティア募集のチラシを置いたところ、14枚が持ち帰られていたので関心がある住民が近隣に居られる。
- 12月1日 長伏町自治会主催の防災訓練に5名で参加。安否確認、非常持ち出し/備蓄品、消火器操作、救助法、非常用トイレなどについて学び、体験した。

相田 (NICE 沼津にほんご教室)

学習者の数は少し増えて 20 人前後。新人ボランティアが 2、3 人入ってきた。スタッフ人数がかなり減った。

- ・運営に関わる役割分担に関して

教室を運営するチーム数を三つから二つに絞った。問題なく活動はできているが、勉強会的なことはすっかりしなくなった。新人研修のマニュアル見直しなどを行った。

- ・新人研修でのトラブル

トラブルがあったが、個人の対応に任せた形となった。対応する体制が整っていないことがわかった。個人的には今後の対応を考えても良いと思うが、様子を見ている。おそらく次回似たケースがあっても、同様の対応になると思う。

以上